

新春

2011年頭のごあいさつ



田村市議会議長

菅野善一



田村市長

富塚宥暲

新しい本庁舎建設にむけて

明けましておめでとうございます。市民の皆様には希望に満ちた輝かしい新春をお迎えのことと、謹んでお慶び申し上げますとともに、日ごろから市政にお寄せいただいておりますご支援とご協力に、深い敬意と感謝を表します。

昨年は、合併5周年の節目を祝う記念式典を挙行し、市民主体のまちづくりにむけた心のよりどころとなる市民憲章と田村市をイメージした明るく親しみやすいシンボルマークを披露したほか、総合体育館では、そのこけらおとしも兼ねた、市内では初めてとなる日本女子プロバスケットボールリーグ公式戦に続き、今年の3月13日にはNHKのど自慢を開催いたしますので多くの皆様にご観覧いただければ幸せに存じます。

本年は、合併以来の重要な課題でありました、市民福祉と安全安心の中核ともいうべき地方自治の拠点として、さらには市の新たなシンボルとなる本庁舎の建設に着手いたします。

ふるさと田村市の息づく未来のために

輝かしい新春を迎え謹んでお慶びを申し上げます。市民の皆様には、日ごろから私どもの議会活動に対するご理解とご協力を賜り、心から深く敬意と感謝を申し上げます。

さて、早いもので、田村市が誕生して7年目となりました。この間、新市建設計画および田村市総合計画の目標達成のため各般にわたり事業が展開され、計画の具現化が図られてまいりました。また、懸案でありました本庁舎の位置についても決定し、いよいよ新庁舎建設に向け動き出しました。

昨年は、田村市合併5周年を記念し、市民の拠りどころとなる市民憲章の制定やシンボルマークの決定、そのほか様々な記念事業が実施されました。

さらに、市民はもとより各種団体皆様の活躍により、消防団では瀬川分団がポンプ車操法の部で県下優勝、そして市町村対抗軟式野球大会においては準優勝、また、ふくしま駅伝では7位入賞するなど、県下に田村市在りとする大活躍でありました。

一方、市議会においては、昨年4月に大選挙区による初めての市議会議員一般選挙が行われ、これまでの議員定数26人から4人減の定数22人による議会がスタートいたしました。市民皆様のご理解、ご協力のもと、意見、要望等を市政に反

また、世界的な不況や円高等の影響による景気低迷と厳しい雇用環境が続く中、株式会社デンソー東日本が5月から操業を開始する運びとなり、関連企業の進出も含め就業機会の拡大と地域経済の活性化につながるものと大いに期待しております。

3歳から5歳までの市立幼稚園・保育所の保育料無料化や中学3年生までの医療費の無料化など、保護者の負担軽減に向けた子育て支援のほか、市総合計画に基づく農林業や商工業の振興をはじめ、住みやすい生活環境と次代を担う人づくりのための教育環境の整備など、これまで取り組んだ施策のさらなる充実を目指し、夢と希望の感じられる田村市を創造すべく全力を傾注する所存でありますので、一層のお力添えを賜りますようお願い申し上げます。

市民の皆様にとりまして今年1年がお健やかで幸多い日々でありますようお願い申し上げます。年頭のごあいさつといたします。

映させるとともに、少子・高齢化、そして雇用不安、産業の委縮等、将来の人口減少社会等の諸課題解決に向けて議員一丸となって取り組んでまいりました。

今後も、市民の皆様の信頼と負託に応えるべく、安心して、生き生きと暮らすことができるまちづくりに向かって、なお一層の努力を重ねてまいります。

田村市内各地には、それぞれの文化、伝統、風習、祭りがあります。都会に出てふるさと田村市に帰郷した方が、田村市出身として誇れるものがある田村市を創らなければと思います。そのためには、私たちが他に誇れる何かを創ろう、探そうとするとき一番大事なことは、田村市の現状を広域的な視点に立つて、再認識をする必要があるのではないかと思えます。

本市には、北方に日山、移ヶ岳、南方に矢大臣山、西方に片曾根山、東方に鎌倉岳、五十人山、松山、そして阿武隈山系最高峰の大滝根山があります。また、市の面積は猪苗代湖の約4・5倍の面積を擁しております。ふるさと田村市の息づく未来のために我が市を知ること大事なことだと思います。

どうか本年も、市政ならびに市議会に対し、昨年にも増して温かいご指導とご協力を賜りますようお願い申し上げますとともに、皆様のご健勝とご多幸を心から祈念し、新年のごあいさつといたします。